

多世代型 ウェルネス広場

6月5日、総合運動公園ちびっこ広場が、多世代型ウェルネス広場として生まれ変わり、リニューアルオープンしました。



ウォーキングコース

広場を囲む全長300mのコース。あらゆる世代の方がウォーキングを楽しめます。健康アプリ「敦とんあるこ」のポイントスポットを4か所に設置しており、1日1回1か所2ポイント（計8ポイント）獲得できます。

03 のびのびゾーン

02 わくわくゾーン

親子でチャレンジゾーン

親子で幅跳びの世界記録に挑戦できます。他にも三連鉄棒やうんていなど、親子と一緒に遊べる健康遊具を設置しました。

01 すくすくゾーン



01

すくすくゾーン

対象年齢 0～3歳

安全フェンスで囲まれた空間に、乳幼児を対象とした遊具を配置しています。子どもが遊ぶことはもちろん、子ども同士、大人同士がコミュニケーションをとることで、子育ての意見交換の場としても利用できます。また、全体を見渡せるデザインとなっており、動き回る子どもたちを見守ることができます。



02

わくわくゾーン

対象年齢 3～6歳

複合遊具やシーソー、ボルダリングなど、チャレンジ性が高く、わくわくする遊具を配置しています。遊具は、子どもの好奇心を刺激するよう、動物や自然をモチーフとしたデザインとなっています。また、車いすを利用する方も遊べる砂場も配置しています。



03

のびのびゾーン

対象年齢 6～12歳

敦賀市初となる、空気の利用したトランポリン「ふわふわドーム」を配置しています。ふわふわドームの上部には、スリルたっぷりの「ドキドキ橋（吊り橋）」が架かっており、のびのびと体を動かすことができます。



また、10月には、本州初の遊具となる「グラビティレール」の設置を予定しています。

る空間を創出しました。子どもが楽しむことはもちろんのこと、大人が子や孫を見守りながら、楽しい時間を過ごしていただけのように感じています。

このように「多世代型ウェルネス広場」は、楽しみながら体力づくりや健康づくりに取り組むことができる、小さなお子さまから高齢者までさまざまな世代に受け入れられる広場へと生まれ変わりました。

（次頁に続く）

ウェルネス広場は、乳幼児向けの「すくすくゾーン」、幼児向けの「わくわくゾーン」、児童向けの「のびのびゾーン」の3つのゾーンに分けられています。各ゾーンには、それぞれの年齢層にあった、好奇心を刺激するものや筋力強化につながる遊具を配置しています。その他にも、親子と一緒に遊べる健康遊具を配置した「親子でチャレンジゾーン」などがあります。

また、トイレや休憩施設を全面改修し、ウォーキングをしたくなるような仕掛けを施した園路を整備することで、利用者の皆さまが居心地の良い、癒される

生涯を通して利用できる多世代公園

総

総合運動公園ちびっこ広場は、昭和63年の供用開始以来、30年以上が経過し、大型複合遊具などに著しい劣化が見られました。そこで、遊具の更新にあわせて、さまざまな世代が楽しみながら体力・健康づくりに取り組むことができる「多世代型ウェルネス広場」として生まれ変わりました。



本州発上陸となるグラビティレール。約30mの円形レールにぶら下がるブランコのような椅子に乗って滑降する遊具です。(10月の再オープン時に登場予定)

笑顔がほら、そこにある。

子どもだけでなく、ママ友と一緒に子どもを連れてきたお母さんや、孫を連れてきたおじいちゃんなど、広場はたくさんの笑顔で溢れていました。



毎日歩いて健康維持!

道端 友美さん(48)



おじいちゃんと一緒に来ました!

竹内 魁良くん(7)



すなばがいちばんたのしかった!

細川 森灯くん(3)

蘭愛ちゃん(10)

問い合わせ先

- ▶ 広場の整備について
都市政策課 ☎ 22-8139
- ▶ 広場の利用について
総合運動公園 ☎ 23-6638

9月中は工事のため広場を利用できません。(予定)

多世代が同じ時間を過ごすことで、身体の健康だけでなく、心の健康も得られる空間となっているので、皆さんもぜひ足を運んでみてください。

ママ友と一緒に子どもを連れてくるお母さん、孫が遊ぶ様子を見守るおじいちゃん、健康のためにウォーキングをしている方など、さまざまな利用者がいます。利用者にとって快適な憩いの場、家族・地域のふれあいの場となるよう、休憩施設も充実しました。ベンチなどの休憩所は、子どもの遊ぶ姿を見守りやすいよう配置しており、大人と子どもが同じ時間を共有し、心身ともに居心地の良い空間となっています。

居心地の良い空間へ

目玉となる遊具はたくさんありますが、広場を訪れるのは、子どもだけではありません。

また、本州初上陸となる、ターザンロープやジェットコースターをモデルに作られた、約30mの円形レールにぶら下がるブランコのような椅子に乗って滑降する遊具「グラビティレール」も目玉施設の一つです。

なお、この遊具を配置するため、9月1日から30日まで広場は利用できなくなります。10月1日の再オープン時に登場する予定となりますので、楽しみにお待ちください。(工事期間については、変更となる可能性があります。)

広

場の目玉は、ふわふわドームと一体となっている、ドキドキ橋とその両サイドにそびえ立つ高さ7.5mのツインタワーからなる大型複合遊具です。オープン初日のふわふわドームでは、たくさんの子どもたちが楽しそうに跳んで、走って、転がって遊んでいました。